

自然豊かな能登で多くを学んだ修学旅行

10月19日に能登方面にバスで研修の修学旅行が行われました。関西方面で泊を伴う当初の予定とは異なるものでしたが、仲間との親睦を深め、歴史や文化について学び、良い思い出になったと思います。事後のレポート作りでは、これまでの総合的な学習の時間の集大成として、まとめ方を工夫し作成していきましょう。

共に過ごした仲間たち

本当は県外に行く予定だった修学旅行が県内になった。最初、県内の修学旅行と聞いたときは、「県内か～」と思いました。

行きのバスの中では、コロナウイルス感染予防のため、ほとんど会話をせず、千里浜なぎさドライブウェイを通り日本海を見ながら、のとしま水族館に到着しました。のとしま水族館は何回も来たことがありましたが、友達と来たのは初めてなことに気づきました。

そして、和倉温泉「あえの風」に到着し思ったのは、加賀にある温泉とは全然違うということでした。初めての会席料理は、おいしい料理もあれば、食べ慣れないものもあって、これが大人の味かなと思ったりしました。その後「あえの風」で働く人と座談会がありました。普段聞けない話をたくさん聞かせていただき、良かったです。最後は千里浜レストハウスで能登の特産物を見て、買って帰りました。

修学旅行に行って、学校にいるみんなと一緒にいくことはないのが楽しかったです。南加賀地区とは違う文化や歴史についても、たくさん知ることができました。



予想のさらに上をめざす

今年の修学旅行は関西方面へは行けず、日帰りとなり残念でした。でも朝早くに安宅の関に集合だったので、いつもの学校とは違うため、わくわくしました。のとしま水族館ではお金を使って、好きなものを食べたり飲んだりして満喫でき楽しかったです。一番前の真ん中で見たイルカ・アシカショーでは、近くにアシカやイルカが来てくれて、とても迫力がありました。

和倉温泉「あえの風」では座談会で、旅館の方の話を聞くことができました。担当の細川さんが「予想のさらに上を目指す」ことを大切にしていたので、僕も勉強や普段の学校生活の中で活かしていきたいと思いました。

希望を持った将来を

とても楽しい一日だった。例年とは違う形ではあったが、いい思い出になった。

楽しい一日になったのはバスガイドさんのおかげである。なぜかというと、訪れる場所の魅力を細かく伝えてくれたからだ。魅力を知る前と後で、修学旅行の楽しみ方は違うとも思った。

旅を盛り上げてくれたもう一つは「あえの風」での座談会の話で、すばらしかった。仕事に対する愛が伝わってきたり、夢を持つことの大切さなど、たくさんの体験談のおかげで、自分の視野が少し広がり、人生は楽しそうだと思えたからだ。

コロナ禍ということもあり、大変な時期だが、修学旅行をあきらめなかった先生方に、まず感謝したいと思った。



多くの学びがあった修学旅行

修学旅行ではいろいろなことを学んだ。のとしま水族館ではいろいろな種類の魚がいて、魚の動きなどを観察したりして楽しみました。イルカとアシカのショーでは、アシカのリフティングやイルカの特大ジャンプなどを見て、過去に訪れた記憶がよみがえってきました。

次に「あえの風」では会席料理を通し、日本の文化について学び、とてもおいしい食事を頂くことができました。その後の座談会では、「あえの風」の仕事について語ってもらいました。仕事のやりがいについて話してくれて勉強になりました。

もっと知ることや学ぶことがあると思うので、自分でも調べたりしていきたいです。



座談会で学んだこと

私は「あえの風」で働く、松島さんのお話を聞いて、何かの職業について続けていくことは、とてもすごいことなのだと思えてわかりました。

客室センターで働く松島さんから学んだことは、仕事に対して強い気持ちを持てるかどうか重要だということです。私は、今までにも仕事には気持ちが大切だと思うことがありました。松島さんからのお話にあった「やってあげるんじゃないんだよ。私が喜んでもらいたいからやってるんだよ。」という言葉を引き、私の考えていた仕事に対する気持ちとは全く違う、その仕事に込める気持ちから来る責任感などが伝わってきました。

松島さんからお話を聞いて、働く人の仕事に対する誠実さを感じ、これからの自分に活きてくる良い経験ができて嬉しかったです。

良いところを発見できた



今年は石川県内での修学旅行だった。みんなの良いところを学ぶことができた。まずは、のとしま水族館へ行った。そこではみんなの良いところを見つけることができた。それは水族館を訪れるお客さんに挨拶をしていたことだ。道ですれちがった人に自然に挨拶をしていてすごいと思った。次に訪れた「あえの風」で座談会が行われた。そこでは、仕事は大変なことだけれど、やりがいなど良いところもあると学ぶことができた。県内の修学旅行だったが、とても思い出に残るものとなった。

働くことの素晴らしさ

「あえの風」では、まず会席料理を食べました。乾杯の正しいやり方や立ち方、割り箸の割り方などのマナーを学びました。今まで当たり前だと思っていたことが、正しくなかったことを知り、今回学べて良かったです。料理も自然と豊かな食材があり、食べたことのないものを食べることができて、とても良い機会となりました。その後、座談会で旅館の売店のことについて話を聞きました。仕事のやりがいや工夫していることなどを聞いていくうちに、「お客様のことを第一に考え、お客様のために一生懸命働くことの素晴らしさ」や、仕事との向き合い方について学びました。2年の時、職場体験に行けなかったので、今回直接話を聞かせてもらい、仕事についていろいろ考えることができました。

